平成30年度 日常点検講習会 開催レポート 東京1会場

開催日: 平成30年9月12日(水) 10:30~16:30

会場:北とぴあ飛鳥ホール/飛鳥山公園

参加者:117名 天 候:薄曇り

講習会当日は最高気温24°。この時期としては過ごしやすく無事に終了しました。

●屋内講習会





実際の事故事例がなぜ起きたのかなど真剣にメモをとられていました。質疑応答では実際にご自身の現場で困っておられる事項への質問が多く見られました。

●屋外講習会





講師からは遊具ごとの点検ポイントの説明があります。その後実際に遊具に登ったり、遊んでみたり、子どもの視点に立って細かい所まで点検されていました。

●参加者

○参加者の傾向 例年通り自治体の公園管理者、指定管理者が主体となりました。

○関心が高かった点

○関心が高がった点 劣化サンプルは実際に触ったり、その場で講師に質問したりと関心度が高いです。

○アンケートより 事故事例や劣化の写真、サンプル等が見れて実践的でとても分かりやすかった、 などのご意見を頂きました。

●運営者より

○全体的な印象

点検の専門技術者が行う定期点検と管理者の方々が行う日常点検との役割分担をご理解頂け、それぞれの立場で安心・安全の確保に努めることが重要と感じました。

○来年へ向けた抱負

今回の屋内会場は他の催しと重なりエレベーターの待ち時間が異常に掛かってしまい受講者の 方々に大変ご迷惑をお掛けしました。反省点とし来年に活かしたいと思います。

平成30年度 日常点検講習会 開催レポート 東京2会場

開催日:平成30年10月22日(月)10:30~16:30

会 場:北とぴあ飛鳥ホール/飛鳥山公園

参加者:111名 天 候:晴れ

少し汗ばむくらいの陽気の1日でした。トラブル等なく東京会場第2回目の講習 会は無事終了しました。

●屋内講習会





定期点検の法令化を受けて受講者の皆さまは熱心に講義を受講されておりました。

●屋外講習会





すぐ近くに電車が走り、たくさんの親子が遊んでいる雑踏の中でしたが、受講者 の皆さんは講師の話に一所懸命耳を傾けていました。

●参加者

- ○参加者の傾向 自治体の管理者が大部分を占めますが、指定管理者の職員の方も増えて来ました。
- ○関心が高かった点 事故事例の講義、実際に触って揺するなどの体験型講習に対して関心度が高いです。
- ○アンケートより実際に体を使って体験できる屋外講習は今後の管理の参考になりました。

●運営者より

○全体的な印象

公園管理に関する意識度が高くなって来た昨今、受講したい方はまだ多数見受けられます。申し込もうと思ったら締め切りになってしまいましたなどの意見もチラホラ聞こえて来ました。地域版開催の活性化につながるのではないかと思います。

○来年へ向けた抱負

屋外講習のあり方を今一度見直し、より体験型講習の色を濃く出来ればと感じました。